

to22宣言

「学校で無視されたり LINE で悪口を書かれたりするのが心配で常に画面を気にしている」「みんなこれ（LINE）があるから勉強できないと言っている」

「朝起きられず学校に遅刻するようになった」

「自分の家だけのルールだけじゃ通用しない……」

これらは、朝日新聞に掲載された LINE に関する記事の中にあった、親と子の切実な言葉です。すべて丸岡中学校の生徒にもあてはまるのではないのでしょうか。これを見ると、事態はかなり深刻で、もう一家庭ごとの取組みだけでは限界があるようにも思えます。

そこで、丸岡中学校はPTAぐるみ・学校ぐるみでの取組が必要と考え、「to22宣言」を提案いたします。

「to22宣言」とは・・・

「遅くとも夜10時以降は、通信機器を使用させません・しません」ということです。

（できれば、夜10時以降は通信機器を親が預かる、管理をする）

今後、丸中PTAすなわち丸中の全家庭がこのルールを守っていきます。それは、親が子どもにこのルールを守らせるということです。また、学校も家庭と協力して、生徒がルールを守るように運動を展開していきます。そして、家族で話し合いながら、さらに他のルールも作っていきます。

【利用時間の管理】

- 何時までと決めている。
- 食事中は利用しない
- 自室では使わない。
- テスト期間は親に預ける。
- 調べ物のみ利用する。
- 成績が悪い場合は取り上げる。
- 宿題が終了するまではさわらない。
- ルールを破ったら使用禁止。

【利用方法の管理】

- 家族など限られた人以外にメールしない。
- 有料サイトを利用しない。
- パスワードを家族に教える。
- 悪口を書かない。
- LINE や SNS は利用しない。
- アプリをダウンロードしない。
- チェーンメールには反応しない。

保護者の皆様、生徒諸君、この「to22宣言」を守って、よりよい家庭生活・学校生活を取り戻して下さい。通信機器に振り回されず、上手に付き合っていて下さい。

